



公益社団法人
寝屋川市シルバー人材センター 発行

発行責任者 理事長 谷口 昌隆
〒572-0813

寝屋川市讃良東町6番1号
南寝屋川公園管理事務所2階

<http://www.nsjc.or.jp>

E-mail: neyagawa@nsjc.or.jp

☎(072)838-1177 FAX(072)827-7345

第48号



牧村会員作品

目次 (主な項目)	
令和6年度定時総会	2
理事長あいさつ	2
ご祝辞	3
令和6年度表彰者	4
令和5年度事業・決算報告	5
令和6年度事業計画及び収支予算	6
同好会について	7
ゴルフ・健康麻雀 歩こう会	7
スマホ講座開催のお知らせ	7
事務局からのお知らせ	8
出張入会説明会の開催	
「シルバーの日」参加者募集	
会費の納入について	

令和6年度定時総会が盛会に開催される



令和6年度定時総会が6月14日(金)午後1時より、アルカスホールで開催されました。

式次第に沿って進められ、塚本理事の開会宣言の後、谷口理事長の開会のあいさつ。

次いで、在会10年の会員39名に対して表彰状の贈呈が行われました。

ご来賓を代表して広瀬慶輔寝屋川市長、中川健寝屋川市議会議長からご祝辞をいただきました。

議事に移り、議長に中西博氏を選任し議題に入り、この総会に上程された第1号議案から第3号議案、報告案件の2件のすべてを全会一致で可決承認され、盛会のうちに終了いたしました。

令和6年度定時総会 挨拶

理事長 谷口昌隆



ただいま、ご紹介をいただきました理事長の谷口でございます。

本日、ここに公益社団法人寝屋川市シルバー人材センターの令和6年度定時総会を開催しましたところ、広瀬慶輔市長、中川健市議会議長、福田篤志健康福祉常任委員会委員長、邑川和之福祉部長兼福祉事務所長の皆様方におかれましては、公私何かとご多忙にもかかわらず、ご臨席を賜り誠にありがとうございます。

ご来賓の皆様には、当シルバー人材センターの事業運営に格段のご理解、ご支援を賜り、重ねて厚く御礼申し上げます。

会員の皆様方におかれましては、大変お忙しい中、万障繰り合わせて多数ご出席いただき、誠にありがとうございます。

本日の総会は、令和5年度事業報

告、決算報告、監査報告及び役員のご審議と令和6年度事業計画及び収支予算のご報告と、いずれも重要な案件でございますので、慎重にご審議賜りますようお願い申し上げます。

また、本年もシルバー人材センター事業の発展に功績のありました会員の皆様に対しまして、表彰状の授与を行いたいと思っております。

さて、令和5年度のシルバー人材センターの事業運営につきましては、前年度に引き続き、就業機会の拡大・促進と会員の拡大への取り組みを積極的に推進してまいりました。

その結果、コロナ禍の影響も一部ありましたが、事業実績は契約金額で1.6%増の約6億2,000万円、就業延人員では140,906人、就業実人員で1,048人となりました。

また、会員数につきましては、全国的に大幅な減少傾向が続く中、出張入会説明会の開催や入会相談会を実施するなど、会員の拡大への取り組みを積極的に推進してきた結果、男性739人、女性407人、合計1,146人と前年度に比べて38人の増加となりました。

これもひとえに会員の皆様方の不断の努力は申すに及ばず、市当局をはじ

め関係機関の皆様方のご理解とご支援の賜と感謝申し上げます。

昨年には、「インボイス制度」の導入や「フリーランス新法」が公布され、当センターにおいて非常に大きな事務負担となるなど、シルバー人材センターを取り巻く環境は今まで以上に厳しい状況となりますが、令和6年度も引き続き、出張入会説明会や入会相談会を積極的に実施するなど、会員の加入促進と就業機会の拡大・促進に努める中で、会員のニーズや会員数に見合った多様な就業機会の確保・提供を図るとともに、安全かつ適正な就業が推進できるよう、役員一同、一丸となつて取り組んでまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、シルバー人材センターへのより一層のご支援、ご協力をお願い申し上げますとともに、関係各位、会員の皆様方並びにご家族のご健康とご多幸を心からお祈り申し上げます。私の挨拶とさせていただきます。

祝電

大阪労働局職業安定部長 石田恵介様
 大阪府商工労働部労働政策監 小川 勝様
 公益社団法人大阪府シルバー人材センター協議会 会長 河村寛之様

ご祝辞

寝屋川市長 広瀬 慶輔



公益社団法人寝屋川市シルバー人材センターの令和6年度定時総会のご盛会、誠にありがとうございます。心からお祝いとお慶び申し上げます。

平素より、谷口理事長様を始め、会員の皆様方には、当市市政の推進に格別のご支援、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、わが国では少子高齢化が急速に進行しておりますが、当市においても、現在の高齢化率は30%と、超高齢社会の目安である21%を大幅に超え、市民の4人に1人以上は高齢者となっております。

今後、更なる高齢化の進行が見込まれる中、活力ある地域社会を維持していくためには、シルバー世代の皆様が長年培ってこられた豊富な知識や経験、技術、そして何よりも働き続けた

い、誰かの役に立ちたいという意欲を地域社会で活かすことができるように、様々な機会を確保することがますます重要になってきております。

そのような中、寝屋川市シルバー人材センターにおかれましては、シルバー世代の皆様が長年培ってこられた豊富な知識、経験、技能を活かした「働く場」を提供されるなど、「自主・自立、共働・共助」の基本理念に基づき、いきいきと活動されながら活力ある地域社会づくりに貢献しておられますことに、深く敬意を表しますとともに、心から感謝申し上げます次第でございます。

当市といたしましても、誰もが住み慣れた地域で、自立した生活を営むことができる社会の実現に向け、各種施策に全力で取り組んでまいりますので、皆様方におかれましては、なお一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びになりましたが、寝屋川市シルバー人材センターの今後ますますのご発展と、本日ご参集の会員の皆様方のご健勝、ご多幸を心からご祈念申し上げます。私の挨拶といたします。



ご祝辞

寝屋川市議会議長 中川 健



寝屋川市シルバー人材センターの令和6年度定時総会の開催にあたり、市議会を代表いたしまして、お祝いの言葉を申し上げます。

皆様方には、平素より市議会活動に格別のご理解とご協力を賜り、この場をお借りいたしましたして、厚く御礼申し上げます。

本日は、令和6年度定時総会が盛大に開催されましたことを心からお慶び申し上げます。

また、先ほど表彰をお受けになられました皆様、誠におめでとうございました。今後とも、健康に十分ご留意いただき、ますますご活躍されますことをご期待申し上げます。

さて、少子高齢化が進行し、多くの企業で労働力不足が課題となる一方で、健康で、地域や社会への強い参加意識

があり、働く意欲をお持ちの高齢者の方が大勢おられます。

今後、更に高齢化や労働力人口の減少が見込まれる中、豊かな経験や知識をお持ちの高齢者の皆様、健康を維持し、また安全に就労できるシステムづくりが必要であります。

このような中、寝屋川市シルバー人材センターにおかれましては、会員の皆様方が長年培われた豊かな知識や経験、技能を活かした就労の場を提供され、生きがいに応えることを通し、活力ある地域づくりを目指して活動を続けておられますことに、心から敬意を表しますとともに、感謝を申し上げます次第でございます。

本日の総会を契機に、寝屋川市シルバー人材センターが、より一層発展され、高齢者雇用の拠点として、重要な役割を担われますことを心からご期待申し上げます。

結びになりましたが、寝屋川市シルバー人材センターの会員の皆様のご健勝、ご多幸を祈念いたしまして、私のお祝いの言葉といたします。



令和6年度表彰者

正会員として10年以上の在会会員

(順不同、敬称略)

表彰状をお受けになられました皆さんおめでとう
ございます。今後とも皆様方のより一層のご活躍を
期待申し上げます。

谷口 博光	池田B校区	小泉 谷子	啓明校区
光井 俊雄	楠根校区	尾楠 美知子	楠根校区
浅倉 英男	中央校区	幸岡 武男	木屋校区
中野 賢一	池田B校区	山形 隆司	宇谷校区
嘉田 明良	石津校区	辰己 顯憲	田井校区
山石 一三	点野校区	武藤 和義	第五校区
清水 秀雄	啓明校区	藤澤 富江	楠根校区
植木 正明	点野校区	松本 保智	望か丘B校区
西川 広	宇谷校区	藤田 文子	啓明校区
影井 和枝	池田A校区	森田 貞春	第五校区
三瀬 常義	田井校区	矢部 富次平	桜校区
安積 新治郎	木屋校区	橋元 貞子	池田B校区
谷口 伸敏	啓明校区	大野 敬子	南校区
吉永 初子	三井A校区	桑原 喜美子	田井校区
亀井 伸一	点野校区	白濱 桂子	成美校区
村岡 要	三井A校区	福嶋 清	西B校区
加藤 春樹	国松緑丘校区	東谷 博	中央校区
小川 裕暁	西B校区	下田 鎮男	南校区
加藤 義博	池田B校区	稲富 茂司郎	望か丘A校区
小泉 進	啓明校区		

10年を振り返って

谷口 博光

定時総会で10年表彰を受けて、早10年かとの思
いがあり、色々なことが思い出されます。

現役を退職後、田舎との2拠点生活を続ける中
で、寝屋川での日々を充実させたい、社会との繋
がりを持ちたいとの思いから、シルバー人材セン
ターに参加し現在に至りますが、目的は十分達成
出来ていると思います。更に会員の皆さん、お客
様との人間関係もあり、日々楽しく過ごさせても
らっています。

当初、何も分からない状態で、最初の仕事が、
府警察待機宿舎の除草作業でした。夏の暑い中4
日連続で日々2ℓの水分補給をしながら、「これ
がシルバーの仕事か、大変キツイ仕事だな」との
印象で、途中リタイアする人もあり、今思えば60
歳前半だったので持ちこたえたのかなと思いま
す。

最初がキツイ仕事だったので、次からの作業は
少し楽だったかな、と感じたかと思えます。個人
宅の除草作業、不用品搬出、樹木伐採、又幼稚
園、マンション、公舎の清掃作業等々、先輩会員
に教えて頂きながら今日に至っています。現在も先
輩会員(80代)が元気に活動されている姿を見
て、まだまだ頑張らねばと元気をもらっていま
す。

仕事の流れは、まず事務所から仕事の依頼を受
け、お客様との下見立会日時の調整、下見時に見
積り、作業日時の調整、会員との連絡、作業後に
費用処理をして作業確認書にサインを頂き完了な
のですが、この流れの中でいろいろなお客様との
出会いがあります。費用値引きの要求、追加作業

の要請等、困った事もある一方で、大変気遣いを
して下さる方、お礼TEL、メールを下さる方
等々、人対応で大変勉強をさせてもらっていま
す。現在、後期高齢者に近づき、腰、膝に違和
感、体力も低下して歳を感じる事が多くなりまし
たが、健康、事故、怪我に気を付けてシルバー活
動を続けたいと思います。



会員紹介制度について

当センターにおいては、会員募集チラシの配布や
出張入会説明会などを行い、会員拡大に向けた取
り組みを行っています。

より一層入会促進を強化する為、会員紹介制度
を行っています。

会員の皆さんのご友人やご近所にお住まいの方
で、当センターへの入会をお考えの方はおられま
せんか？

ご紹介いただき、その方が入
会されましたら、紹介者の会員
の方へ**2,000円相当**の粗品
をプレゼントします！(会員1
人につき2回まで)

ご協力をお願いいたします。



令和5年度 事業実績職群別

区 分	就業延時間(時間)	就業延人員(人日)	受注件数(件)	契約金額(円)
専 門 技 術 群	4,208	844	3	6,568,925
技 能 群	17,528	5,426	1,671	37,032,299
事 務 整 理 群	458	311	8	548,606
施 設 管 理 群	112,601	33,118	43	131,134,000
折 衝 外 交 群	55,855	8,116	33	24,680,969
軽 作 業 群	300,404	82,800	1,626	362,837,214
サ ー ビ ス 群	3,925	1,506	29	4,698,219
合 計	494,979	132,121	3,413	567,500,232

【総
会
報
告】

派遣事業報告書

就 業 延時間 (時間)	就 業 延人員 (人日)	受 注 件 数 (件)	賃 金 (円)	事務費 (円)	消費税 (円)	合 計 (円)
39,459	8,785	83	44,672,705	6,602,847	5,099,069	56,374,621

会 員 数

性 別	年度当初	途中入会者	途中退会者	年度末現在	平均年齢	就業実人員
男 性	720人	134人	115人	739人	74.4歳	608人
女 性	388人	86人	67人	407人	73.5歳	350人
合 計	1,108人	220人	182人	1,146人	74.1歳	958人

令和5年度 正味財産増減計算書

収益

単位：円

科 目	決 算 額
I 経常増減の部	
(1) 経常収益	
1 受託事業収益	567,657,032
2 労働者派遣事業等受託収益	5,394,659
3 職業紹介事業受託収益	0
4 受取会費	2,431,500
5 受取補助金等	38,587,000
6 指定管理者受託事業収益	95,222,109
7 特定資産運用益	0
8 雑収益	13,068
経常収益計	709,305,368

費用

単位：円

科 目	決 算 額
(2) 経常費用	
1 事業費	696,983,969
2 管理費	8,891,552
経常費用計	705,875,521
当期経常増減額	3,429,847
当期一般正味財産増減額	3,429,847
一般正味財産期首残高	86,966,459
一般正味財産期末残高	90,396,306
II 正味財産期末残高	90,396,306

令和6年度事業計画

1. 就業開拓提供事業

就業機会の開拓を積極的に行い、より一層会員への提供に努めます。

健康で働く意欲の高い高齢者の入会促進と、特に女性高齢者の入会促進を積極的に推進し、会員拡大に努めます。

2. 指定管理事業

寝屋川市都市公園及び公園墓地を快適かつ安全に利用していただくため、適正な維持・管理に努めます。

3. 普及啓発事業

ホームページでの情報提供や就業開拓及び入会促進用リーフレット等を配布するなど、シルバー事業の積極的な普及啓発活動の推進に努めます。

4. 研修・講習会事業

就業機会の拡大・促進を図るため、就業等に必要知識及び技能の取得や資質の向上を目的とした各種研修・講習会を実施します。

5. 相談事業

高齢者に就業機会の提供を促進するため、定期的な入会説明会に加え、出張入会説明会や入会相談会を開催し、会員の加入促進に努めます。

6. 安全・適正就業推進事業

安全・適正就業推進委員会を中心として、講習会の実施や現場へのパトロールを実施します。

また、「適正就業ガイドライン」の周知徹底を図り、適正な就業の確立に努めます。

7. 職業紹介事業

仕事の求人企業等から受け、希望する高齢者に対して、就業情報を提供し、有料による就職の斡旋を行います。

8. 労働者派遣事業

労働者派遣事業による就業を提供し、派遣事業の拡大と適正就業の推進に努めます。

また、同種の業務に従事する労働者との均等・均衡待遇への確立に努めます。

9. デジタル化推進事業

会員のデジタルリテラシーの向上、デジタルデバイドの解消を目指し、配分金支払明細書のWeb化や電子契約の推進など、業務の効率化を図ります。

10. フリーランス新法への対応

発注者、センター、会員間における新たな三者契約など、適切な契約方法等について周知徹底に努めます。

令和6年度収支予算

収益		単位：円
科目	予算額	
I 経常増減の部		
(1) 経常収益		
1 受託事業収益	602,830,000	
2 労働者派遣事業等受託収益	6,000,000	
3 職業紹介事業受託収益	10,000	
4 受取会費	2,802,000	
5 受取補助金等	39,627,000	
6 指定管理者受託事業収益	101,483,000	
7 特定資産運用益	10,000	
8 雑収益	110,000	
経常収益計	752,872,000	

費用		単位：円
科目	予算額	
(2) 経常費用		
1 事業費	743,487,000	
2 管理費	9,385,000	
経常費用計	752,872,000	
当期経常増減額	0	
当期一般正味財産増減額	0	
一般正味財産期首残高	86,966,459	
一般正味財産期末残高	86,966,459	
II 正味財産期末残高	86,966,459	

監 事	平 石 貴	海 野 登	吉 田 昭	三 輪 順 子	畑 中 克 己	永 田 兼 治	中 西 博	坂 本 保 子	岡 田 安 可	理 事	常 務 理 事	副 理 事 長	理 事 長

(敬称略順不同)

令和6年度定時総会で承認され、
総会終了後の理事会において決定した
新役員を紹介いたします。
任期は2年です。

令和6・7年度 役員紹介

同好会について

会員さんを主体とした、同好会を立ち上げます。以前より、歩こう会が活動していますが、新たにゴルフ同好会と健康麻雀同好会が活動を予定しています。

ゴルフ同好会は、7月16日にメンバーが集まりました。初めての会でしたが、同じ趣味を持つ仲間同士、和気あいあいと今後の活動計画について、話し合いを行いました。コースを回る第一回目の活動は、10月中旬頃を予定していますので、参加してみたいという方は、事務局までお問い合わせ下さい。

今後、様々な同好会の立ち上げや活動を盛り上げていきたいと考えていますので、「同好会に参加したい」という方や、「こんな同好会はどう?」といったご意見をお待ちしています。



ゴルフ同好会
顔合わせをしました

同好会、始動

同好会を立ち上げ、活動を盛り上げたいと考えています。

○同好会に参加したい
○こんな同好会はどう?

など、会員の皆様のご意見をお待ちしております！事務局までお問い合わせください。

-活動中の同好会- -活動予定の同好会-

  

歩こう会 ゴルフ 健康麻雀

寝屋川市シルバー人材センター

歩こう会

★第37回★ 長野 政由

ニコニコ歩こう会も、37回目になりました。今年も無理のないコースを、皆さんと楽しんでいきます。

6月は、奈良の長谷寺へ行きました。下見の際に予約をしていた旅館で昼食を摂り、帰りに名物の柿の葉寿司を、土産に持ち帰りました。後日、楽しかったと連絡があり、良かったと思っております。

7月は暑い日が続く中、熱中症に気を付けて生駒山頂へ行きましたが、山頂は山麓と比べ気温が5度ぐらい低く、「来てよかった!」との声が多かったです。

8月はさすがに暑い月なので休み、9月は災害の勉強を兼ねて防災センターの見学を予定しています。

これからも健康のために、色々な計画をいたします。参加をご希望の方は、事務局までご一報ください。



スマホ講座

開催のお知らせ

10月10日(木)にスマホ講座を開催します。スマホをお持ちでない方や初心者を対象とし、スマホがどういうもので、どのようなことができるのかといった「スマホ体験」をすることができます。日常で便利な地図やカメラ、LINEなどについて聞くことができます。

この講座は、今後定期的で開催し、内容も少しずつレベルアップしていきますのでご期待下さい。体験用のスマホを用意しますので、スマホをお持ちでない方も参加できます。また、会員でなくても寝屋川市在住の方でしたら参加して頂けますので、ご友人と一緒に参加されてみてはいかがでしょうか?

そして、以前からお知らせしている通り、10月より配分金支払明細書がWeb化へ完全移行しますので、初期設定や使い方がわからない方も、この機会をご活用下さい。

日時 10月10日(木) 14時00分〜15時30分
場所 市民会館(秦町41-1) 第2会議室
定員 20名(先着順)
当センター会員もしくは寝屋川市在住の60歳以上の方
※参加予約が必要です。
事務局までお問い合わせ下さい。



会員拡大にご協力を!

当センターの会員数は、前年度は皆様方のご協力により、わずかながら増加しましたが、会員不足の状態が続いています。

せっかくいただいたお仕事を職種、時間、地域等の条件によっては、就業会員不足のため、お断りしなければならぬケースも発生しております。

会員の皆さんのご友人やご近所の方で、当センターでの就業に興味のある方に、入会のご案内をお願いします。

○入会の条件

- ・寝屋川市在住
- ・60歳以上
- ・健康で働く意欲のある方

○入会説明会日程

- ・10月16日(水)
- ・11月20日(水)
- ・12月18日(水)

※参加予約が必要です。

事務局までお問い合わせ下さい。

○時間 14時から約60分程度

(15分前から受付開始)

○場所

市民会館 研修室(10月)

第2会議室(11・12月)

○持ち物

- ・筆記用具
- ・年会費(1,000円)

※10月以降の入会者

かつ入会年度のみ

(身分証明できるもの
免許証・健康保険証等)

出張入会説明会の開催

10月5日(土) 10時から

市民会館 第1会議室

10月8日(火) 14時から

池の里市民交流センター

多目的室2・3

10月24日(木) 10時から

シルバー人材センター

会議室

10月29日(火) 14時から

西北コミュニティセンター

講義室

※参加予約が必要です。

事務局までお問い合わせ下さい。

「シルバーの日」参加者募集

毎年10月の第3土曜日を「シルバーの日」と定め、全国のシルバー人材センターで普及啓発を兼ねたボランティア活動を実施しています。

今年は10月19日(土)に市道池田秦線のボランティア清掃の実施を予定しています。

参加いただける方は、事務局までご連絡をお願いします。

参加いただける方は、事務局までご連絡をお願いします。

集合時間 午前9時45分

午前10時 作業開始

雨天中止

集合場所 市役所または

保健福祉センター

◆会費の納入について◆

お忘れではありませんか?

会費は、会員の保険加入等に支払われる重要な財源です。

会費が納入されていない場合は、お仕事の提供ができません。また、現在就業されている方も、就業できなくなります。

納入されていない方は、速やかに納入して下さい。

(年会費 2,000円)

4月1日に会員である場合、その年度の会費が発生しています。(会員資格は、会員自身が退会手続きをしない限り、自動継続です)

会費未納の方は、退会される場合でも会費を納めていただかなければなりません。

また、仕事をやめた方でも、退会手続きをされていない場合は、会員の籍が残っているため、会費を納めていただく必要があります。



配分金支払明細書のWeb化

以前からお知らせしている通り、令和6年10月より、配分金支払明細書の郵送を廃止し、インターネットを通じて、スマホやパソコンで確認していただくこととなります。

使用方法等についてご不明な点は、事務局窓口もしくはスマホ講座にて、お問い合わせ下さい。

◆お願い◆

事務所へ電話をされる場合は、まず会員番号とお名前をお知らせ下さい。ご協力お願いします。

配分金支払予定日

- 9月分配分金↓10月15日(火) 支払
- 10月分配分金↓11月15日(金) 支払
- 11月分配分金↓12月13日(金) 支払
- 12月分配分金↓1月17日(金) 支払

編集後記

広報部会では、会報・センター通信に掲載する原稿や、写真を募集しております。

また、投稿箱を事務所に設置しておりますので、センター、広報部会に対してのご意見も、どしどしお寄せ下さい。

広報部会員一同